

# 群馬 ビルメンニュース

2019  
No.42  
盛夏号



「利根川上流のアクティビティ」



令和元年8月1日発行

一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会



(一社)群馬県ビルメンテナンス協会  
会長 村田 茂行

令和元年度も  
よろしくお願ひ  
申し上げます



平成から令和へ年号も変わりましたが、今年度もよろしくお願ひ申し上げます。

平成31年4月に合同委員会を開催し今年度の事業計画(案)を立てて頂き、5月27日の総会で承認され令和元年度の事業が決定致しました。

今年度は、11月14日にビルメンヒューマンフェアで隔年開催の全国ビルクリーニング技能競技会が行われるため、群馬県予選を4月22日、関東甲信越地区大会を5月20日に行い年度当初から行事が重なりました。

関東甲信越地区大会では、群馬県代表は、残念ながら全国大会に駒を進めることはできませんでしたが、大変健闘致しました。

今年度の事業は、50件程あり、7月23日開校のビル設備管理コース委託訓練の日程を含めると110日程の事業実施になります。

年間通して、事業を実施して行くためには、講師の皆さん、スタッフの皆さんに大変お世話になります。よろしくお願ひ致します。

障がい者就労支援事業では、県内各地の高等特別支援学校に出向き障がい者巡回清掃指導を年10回以上予定しています。多くの障がい者の方が、会員各社に就職して活躍されることを望みます。

7月6日に行われた、アビリンピック群馬大会では、ビルクリーニングA、B両種目に合計26名参加し、A競技で金賞を受賞した選手が11月に愛知県で行われる全国大会に出場予定です。活躍を祈念申し上げます。

女性セミナーも年々活発で、参加者も多くなり、今年度は3回開催し女性だけでなく、男性も参加し易い企画を立てて頂きました。

推定30名程の県内の外国人ビルクリーニング技能実習生も、間もなく、来日3年目になります。あと2年、通算5年間の実習期間の資格を得るためには、その前にビルクリーニング技能検定随時3級に合格しなければなりません。しっかり練習をして全員合格を目指してください。

本年4月1日、施行された、特定技能外国人も14業種の中にビルクリーニングが入っています。今秋より、ミャンマーまたはフィリピンで試験が始まる予定ですが、今後、特定技能外国人も県内のビルメンテナンス会社で採用されることと思われます。

今年度も、多くの事業が多岐に亘り開催されますが、会員の皆様はじめ多くの方々にお世話になります。ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。



群馬県ビルメンテナンス協同組合  
理事長 塚田 且美

## 協同組合の 理事長に就任して

受注物件に対し最高の技術、またサービスを提供いただき、お蔭をもちまして発注先様から大変立派な評価をいただいております。

これからもこの体制維持の為、今まで以上に増してお力をお借りできればと思っております。特に品川廣幸専務理事に於かれましては、特段のご尽力、またご配慮を頂いていることに感謝申し上げる次第であります。

令和の新しい時代に希望を持ち、組合員、協会員共に成長し、前進出来ますことを祈念して纏まりませんが挨拶とさせていただきます。

去る5月の総会におきましてこの度、群馬県ビルメンテナンス協同組合の理事長を仰せつかりました株式会社環境保全センターの塚田且美でございます。就任に当たり一言ご挨拶させていただきます。

この協同組合は、皆様ご承知の通り平成元年に前任の故永井克弘理事長が、これからの群馬におけるビルメンテナンス業界の在り方を思い【協同組合は協会との両輪で!】と組合の利点を生かして各協会員企業の夫々の発展を願い設立し、はや31年の年月が経ちました。

この間、組合員に全て満足するとは至りませんが物件ごとに地域、また各組合員の諸条件を加味し協力を頂き公共物件、大型物件、等々の共同受注に繋がり、直前の高橋康男理事長までしっかりとその意志が受け継がれ、組合員、協会員ともに成果を出し今日に至っております。

今後においても将来性のあるこの体制を今まで以上に強固な意志を持ち、築かれたこの両輪を少しでも前に進ませることが理事長を命ぜられた私の重責と捉え、浅学非才を顧みずお受けし、これに応えるようしっかりと努力する所存であります。

組合員の皆様に於かれましては、これまで



# 令和元年度 通常総会開催

## (一社)群馬県ビルメンテナンス協会 群馬県ビルメンテナンス協同組合 群馬県ビルメンテナンス政治連盟

令和元年5月27日(月)群馬県ビルメンテナンス会館において、通常総会が開催された。

### 一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会

村田茂行会長が簡単な挨拶を行い、来賓として群馬県健康福祉部食品・生活衛生課長 渡昭博様より祝辞をいただきました。その後、事務局より、総会に必要な定数の報告があり、会長が議長となり審議した。

● 第1号議案	平成30年度事業報告書並びに収支決算書承認の件
● 第2号議案	平成30年度公益目的支出計画実施報告書承認の件
● 第3号議案	代議員選任の件
● 報告事項	令和元年度事業計画並びに令和元年度収支予算について、「公益目的支出計画実施報告書」の延長について報告

夫々、事務局長より説明があり、併せて監査報告を福島宏成監事が行い、その後議長は議場に諮ったところ全員異議なく承認された。

### 群馬県ビルメンテナンス協同組合

高橋康男理事長より簡単な挨拶のあと、事務局が総会に必要な定数の報告があり、理事長が議長となり審議した。

● 第1号議案	平成30年度事業報告書並びに収支決算書承認の件
● 第2号議案	令和元年度事業計画並びに収支予算案決定の件
● 第3号議案	役員改選の件

専務理事が説明し、併せて監査報告を田中賢司監事が行い、その後、議長は議場に諮ったところ全員異議なく承認された。

また、新役員として次の方が選任されました。

● 代表理事(理事長)	塚田 且美(新任)
● 副理事長	高橋 康男(新任)
● 専務理事	品川 廣幸(再任)
● 理事	村田 茂行(再任)
● 理事	山本 和夫(再任)
● 理事	山田 実(新任)
● 理事	清水 勝(新任)
● 監事	田中 賢司(再任)



### 群馬県ビルメンテナンス政治連盟

塚田且美理事長が議長になり、夫々の議案を審議した。

● 第1号議案	平成30年度事業報告書並びに収支決算書承認の件
● 第2号議案	令和元年度事業計画並びに収支予算決定の件

事務局が夫々説明し、議長は議場に諮ったところ全員異議なく承認した。

# 令和元年度 事業計画・協会行事

## 一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会の事業の目的・方向性

- (1) 定款記載の目的を達成するための事業の推進
- (2) 研修センターの有効活用を継続してすすめる
- (3) (公社)全国ビルメンテナンス協会との一層の連携を図り、事業を構築する
- (4) 関係諸官庁へ協会の要望事項を発信する
- (5) 情報収集と会員への伝達



● ビルクリーニング技能競技会群馬県大会		平成31年 4月22日
● ビルクリーニング技能競技会関東甲信越大会		令和元年 5月20日
● 協会登録講師研修会(TV会議)		令和元年 5月21日
● 積算・見積研修会		令和元年 7月11日
● 清掃作業従事者研修会(前橋会場)		令和元年 9月 6日
● 設備研修会		令和元年 9月25日
● 清掃作業従事者指導者講習会		令和元年 10月29日
● ビルクリーニング技能競技会全国大会		令和元年 11月14日
● ビルクリ1級3級技能検定準備講習会		令和元年 11月19日
● 清掃作業従事者研修会(太田会場)		令和元年 11月27日
● 病院清掃作業従事者研修会		令和2年 2月 1日
● 防除作業従事者研修会		令和2年 2月14日
● 貯水槽清掃作業従事者研修会		令和2年 2月14日
● 販売スタッフ清掃講習	高崎会場	令和元年 7月19日
	前橋会場	令和元年 8月29日
	渋川会場	令和元年 9月19日
	大泉会場	令和元年 9月27日
	伊勢崎会場	令和元年 11月 7日
● 家事支援スタッフ講習会		令和元年 11月13日
● ビル設備科管理者育成講座(前橋産業技術専門学校委託)		令和元年 7月23日～10月23日(3ヶ月間)
● 安全パトロール(組合物件2か所)		令和元年 7月 9日
● 安全衛生大会(前橋テルサ)		令和元年 10月 1日
● 春の環境美化月間 清掃活動の参加(群馬県主催)赤城山大沼周辺		令和元年 6月 2日
● 厚生事業	ゴルフ大会	令和元年 6月12日(赤城国際CC)
		令和元年 11月 8日(倶楽部我山)
	ボウリング大会	令和元年 9月13日
● 青年部企画セミナー「ビルメンテナンス業における働き方改革」		令和元年 7月17日
● 女性会企画セミナー「がん治療と仕事の両立支援の取り組み方」		令和元年 7月17日
● 女性会(地域ボランティア)「フードドライブ」		令和元年 9月20日～(2週間実施)
● 女性セミナー「働く女性のための健康とアンチエイジング」		令和元年 11月12日
● ぐんまアビリンピック大会事前練習会		令和元年 6月27日・ 7月 4日
● ぐんまアビリンピック大会2019群馬県障害者技能競技大会		令和元年 7月 6日
● 特別支援学校への清掃作業巡回指導		
伊勢崎高等支援学校	平成31年 4月25日	伊勢崎高等支援学校 令和元年 7月17日
沼田特別支援学校	令和元年 5月23日	富岡特別支援学校 令和元年 7月30日
高崎高等特別支援学校	令和元年 6月 4日	渡良瀬特別支援学校 令和元年 9月 4日
高崎特別支援学校	令和元年 6月 7日	富岡特別支援学校 令和元年 9月18日
沼田特別支援学校	令和元年 6月13日	吾妻特別支援学校 令和元年 10月 2日

- 群馬県庁舎清掃実習、群馬県立太田産業技術専門学校庁舎清掃実習予定

## 「ぐんまアビリンピック2019大会」開催

東朋産業(株) / 齋藤 真尚

令和元年7月6日(土)に、ぐんまアビリンピック2019が高崎のポリテクセンター群馬で開催されました。その大会の種目のなかにビルクリーニングの競技があります。

毎年30名近い選手が参加していて、全国大会出場(今年は名古屋会場)を目指してビルクリーニングの技を競い合っています。

協会での事前研修や、各学校・施設にて大会に向けてみんな一生懸命練習していて、大会当日になって飛躍的に成果がでた選手がたくさんいたことに驚きました。

競技の結果は、ビルクリーニングA(掃除機掛け・弾性床清掃)が館林市高等特別支援学校の加藤大雅さん・ビルクリーニングB(弾性床清掃のみ)が沼田特別支援学校の高橋葉さんが金賞を受賞しました。

ビルクリーニングAの加藤大雅さんが11月に行われる全国大会に出場することになるので、入賞目指してがんばってほしいです。



### 成績

#### ①ビルクリーニングA 「カーペット清掃+弾性床及び机上清掃」



**加藤 大雅**

群馬県立館林高等特別支援学校

銀賞 **野村 愛花**  
群馬県立館林高等特別支援学校

銅賞 **茂木 拓己**  
群馬県立渋川特別支援学校

努力賞 **角田 響太**  
群馬県立渡良瀬特別支援学校

#### ②ビルクリーニングB 「弾性床及び机上清掃」



**高橋 葉**

群馬県立沼田特別支援学校

銀賞 **阿部 奈々**  
群馬県立沼田特別支援学校

銅賞 **島田 清花**  
群馬県立館林高等特別支援学校

努力賞 **金子 幹大**  
群馬県立渋川特別支援学校



## “第16回ビルクリーニング技能競技会全国大会出場ならず”

令和元年5月14日(火)群馬大会を開催し、齋藤龍之介、後藤圭太(いずれも東朋産業)2名の選手が関東甲信越大会へ駒をすすめ、関東甲信越地区大会でも遺憾なく実力を発揮いたしましたが、あと少し及ばず全国大会(11月14日ビックサイトで開催)への切符を手にすることができませんでした。

次回は必ず全国大会出場への権利を確保するため、会員企業のビルクリ技能者のみなさん、一段と技能向上に取り組んでほしいと思います。



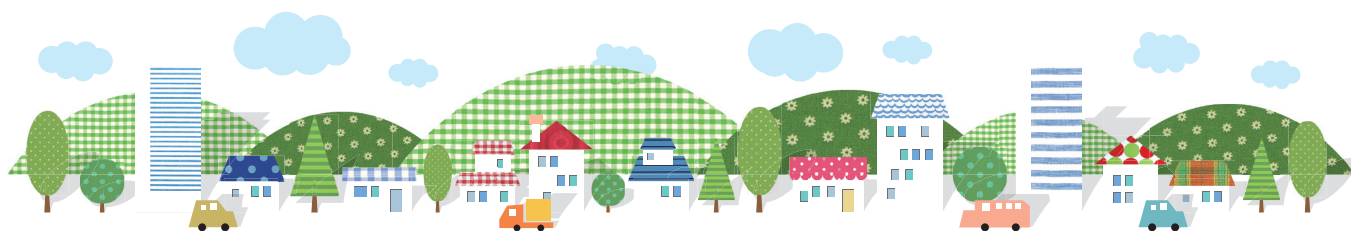
## 従事者研修登録機関申請

建築物における衛生的環境の確保に関する法律「建築物衛生法」に基づき、建築物の維持管理業(8業種)については、一定の物的要件、人的要件を満たしている場合、都道府県知事の登録を受けることができることは、皆さんご承知と思います。

当協会では、清掃作業従事者研修、貯水槽・防除作業従事者研修を、平成30年度までは厚生労働大臣指定団体の全国協会の下に実施してまいりましたが、今後は各県協会にて直接厚生労働省に登録機関の申請をする方針により、当協会として必要な申請書類を5月より準備し、各理事、講師のご協力を得て作成いたしました。

申請は、清掃作業従事者研修・貯水槽清掃作業従事者研修・防除作業従事者研修の3つの研修項目を同時に申請しました。

令和元年6月1日付けで「厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部生活衛生課管理係」宛に申請し、令和元年6月17日に認可され、令和元年7月1日に登録機関としての通知書を受け、今後は、従前より更に充実したカリキュラムで研修に取り組んでまいりますので、会員各位の積極的なご参加をお願いします。



## 春の環境美化運動を終えて

青年部 / 佐藤 祐二

群馬県では美しいふるさと群馬づくりを一層推進するため、5月及び6月の2ヶ月間を「春の環境美化月間」と定め、清掃活動やごみの不法投棄などを呼びかける普及啓発活動を実施しています。

群馬県ビルメンテナンス協会青年部でもこの活動に賛同し、6月2日(日)赤城大沼周辺の清掃活動に参加しました。当協会だけで150名を超える参加者があり意識の高さがうかがえます。また、各企業で雇用されている外国人の方々も参加していただき、ありがとうございました。

当日は、赤城姫と淵名姫の新旧交代紹介のあと例年のごとく3班に分かれてのごみ拾いの開始となりました。今回は、ごみ拾いはもちろんのことそれ以外に外来種タンポポの駆除も加わりそちらのほうが大変だったようです。大沼の脇で、某テレビ局で外来種生物駆除の番組があったなんて頭をよぎりながら自然の大切さを改めて考えさせられました。

群馬名物「鳥めし」を頂き終了となりましたが、みなさんご存知でしたか？包装の右下に松竹梅の表記があるのを。私なんかなかなか松を口にすることはできません。

冗談はさておき、来年は群馬デスティネーションキャンペーンの年です。群馬への観光客も増えることでしょう、皆さんで美しい群馬をアピールしようではありませんか。

今回ご参加いただきました皆様また関係者の方々お疲れ様でした。今後も協会青年部は環境美化運動に積極的に参加してまいります。これからもご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



### 参加企業

オオラ美装(株) / (株)環境保全センター / 群馬中央ビルサービス(株) / (株)グンビル  
グローブシップ(株)群馬支店 / ケービックス(株) / (株)寿総業 / JR高崎鉄道サービス(株)  
上毛資源(株) / 太平ビルサービス(株)前橋支店 / 太陽ビルサービス(株) / 中西工業(株)  
テルウェル東日本(株)群馬支店 / 東朋産業(株) / 東洋ポリーズ(株) / (株)ビルメン  
(株)ビー・エム・シー / 藤田テクノ(株) / 大和メンテナンス(株)



## 春の環境美化運動に参加して

### 太陽ビルサービス(株) / 小保方 佐和子

令和元年6月2日(日)に行われた、赤城・大沼周辺の環境美化運動に参加させていただきました。当日は天気良く絶好の活動日和でした。

今年は外来植物のタンポポも除草するようにと説明がありました。外来植物のタンポポは背丈が高く、むしり取ってもいたるところに生えていました。時代によってゴミは変化するのだな、と感じました。

春一番に愛らしく咲くタンポポですが、その後赤城山の植物を脅かす存在になるとは想像できなかったかと思います。「この位、大丈夫。」と思う自分たちの行動が、後々になって大きな環境問題にならないように気を付けていかねば、と身が引き締まりました。

群馬県の山々は本当に素晴らしく、世界に誇れる遺産の一つだと思います。この素晴らしい山々の環境美化に少しでもお手伝いできたことをとても嬉しく思います。来年も是非参加したいと思います。



### 藤田テクノ(株) / 折茂 良一

「おはようございます！」赤城山に今年も元気な挨拶が行き交いました。私にとって毎年の恒例行事となった“春の環境美化運動”。今年も天候に大きな崩れはなく過ごしやすい陽気となりました。

環境美化への意識の定着か、赤城大沼周辺のごみの量も年々減っているように感じます。ボランティアに参加する人たちは皆笑顔で、元気に歩き、ゴミを拾い、新緑の中での会話を楽しんでいる様子は私の目にいつも印象的に映ります。

この雰囲気は、赤城山の大自然と群馬県ビルメン協会の積み重ねた歴史が土台となり、「清掃」が持つ力を十分に発揮されることでつくられているのかなと改めて思いました。

一緒に参加した私の子供は今年で3回目となりました。最初は清掃後のお弁当につられて参加を決意した節もありましたが、年々ゴミを探すこと、拾うことに積極的になり、今年は「パパより私の方が多く拾ってるよ。パパもっと頑張る。」とはっぱをかけられました。

涼やかな風に吹かれながら気持ちの良い汗をかいて、美味しい空気とお弁当を堪能した我が家。恐らくは来年も赤城山に出かけ、笑顔の皆様とともに清掃コミュニケーションを満喫したいと思っております。

最後になりますが、あの大人数のボランティアを何事もなかったようにまとめる運営の皆様、いつもありがとうございます。お陰様で大変心地よい休日となりました。



## GBKゴルフコンペに参加して

### 太陽ビルサービス(株) / 小林 礁太郎

令和元年6月12日、赤城国際カントリークラブにて群馬県ビルメンメンテナンス協会主催のゴルフコンペに参加させていただきました。

去年から3回目となる参加ですが、2日目までは思うようなスコアが出ず、いつかは上位になりたいと練習を励み、3回目で上位どころか優勝することができたことは非常に驚きました。

私はゴルフを始めて約1年と半年くらいですが、とにかくまともに当たらずいつもスコアが悪く、途中で何度も挫折そうになり、どうしたら上達するか考え、何度も練習をしました。

その結果、最近になって良いスコアができるようになり、ゴルフを楽しめてプレイすることができるまで成長しました。

まだまだ思うようにならない部分も多分にあります。これからも技術を磨き、またこのコンペで良い成績になるよう頑張りたいと思います。



太陽ビルサービス(株)

小林 礁太郎

2位 川野 俊彦

3位 岩崎 大輔



# 「がんの治療と仕事の両立支援について」 「ビルメンテナンス業における働き方改革について」セミナー開催

## 第1部セミナー「がんの治療と仕事の両立支援について」

今、あなたがガンと告知されたら、どうしますか？

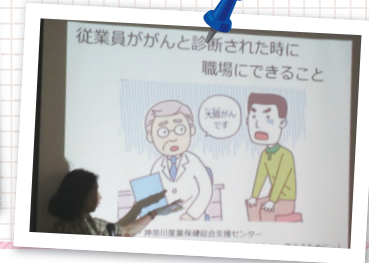
ガンは働きながら治療する時代です。従業員が困っている、相談したいと言える社内環境の整備を進め、安心して働ける職場としてどのように両立支援を進めたらよいのかとても参考になりました。

協会事務局に「群馬県がんピアサポーター養成研修」を修了した者がおります。お気軽にお越しください。

群馬産業保健総合支援センター  
促進員／早川洋子先生



司会進行 青年部代表／岡田勇一



## 第2部セミナー「ビルメンテナンス業における働き方改革について」

### 東朋産業(株)／村田 一行

長い梅雨の最中、久々に晴れ間が覗いた7月17日に、ビルメンテナンス協会の理事でいらっしゃる富岡労務管理事務所の富岡政明社会保険労務士による「働き方改革セミナー」に参加させていただきました。

働き方改革の内容については、ニュースや新聞での情報、今回以前の様々なセミナー、または社内の人事・総務担当より説明を受け、おぼろげながらではありますが、わかっているつもりではありました。

今回、富岡社会保険労務士が用意いただいた題目は『ビルメンテナンス業における「働き方改革」について』という、我々の業界に重きを置いて、概論、時間外労働、割増賃金、年次有給休暇、同一労働同一賃金制それぞれについて、テーマごとにお話をいただきました。

さすがはビルメンテナンス協会の理事をされている方だなと感じました。業界の実態をよくご存知の為、こうした配慮をして、お話いただけたのかなと思います。この点は非常にありがたい事だなと強く感じました。話も分かりやすく、一つ一つのテーマを、業界実態になぞって話をしていただけだったので、耳に馴染みやすく、時には笑話を取り入れてくれたのもあり、あっという間の1時間のセミナーでした。

「働き方改革」はビルメンテナンス業界のみならず、社会全体が真摯に向き合って取組んでいかなければならない問題と、強く認識しております。当社も部署間を分け隔てることなく、この大きな社会課題に取組んでおります。仮に、「自分の仕事ではない」と言って、他人事にするような事は決してあってはならないと強く認識しております。

社員一人一人が、お互いコミュニケーションを取り、知恵を出し合い、この課題に真摯に取り組む、そうする事によって、今後、より深刻になってくる労働不足問題等に対しても、きちんとした取り組みが行える、強い会社になっていくのではないかなと思います。

非常に勉強となった1時間でした。大変有意義な時間をすごさせていただき、誠にありがとうございました。



働き方改革推進支援センター  
社会保険労務士／富岡政明先生



## 特別寄稿



藍綬褒章受章 祝賀会の永井克弘さん

協会の第3代目の会長(昭和57年～平成4年)、協同組合初代理事長(平成元年～平成25年)の永井克弘氏が令和元年7月13日(土)に亡くなられた。

永井理事長(そう呼ばせてください)の死はあまりにも驚きだった。16日村田会長、塚田理事長とご自宅を訪問し亡骸にお目にかかった。頬に一筋の涙が伝わった。「協会のため、協同組合のため、これ程功績を残された方はいない。これからもないだろう。」と思うと、胸に迫るものを感じた涙だった。

永井理事長は、いつも協会と協同組合は車の両輪だ。両輪が同じ力で回ることが一番だ。そして、皆が仲良く力を合わせて盛り上げていくことがこれから大切だ。と教えられた。

困ったときは、いつも相談し、裁定をお願いした。理事の方をはじめ、会員の皆がそれに従った。そして両会とも歴史を刻んできた。時には、裁定がきついものだったこともある。でも、その裁定には、損得勘定の無いもので、誰もが従わざるをえないものだった。こんなに清い人はいるのだろうか。結果はいつも清々しかった。

また、永井理事長の交友関係は目を見張るものがあつた。それも永井理事長の人柄が、皆が交友を望んだのだろう。そしてある時、「我々の事務所を持とう。永年の夢を果たそう。」と強く言われ、ご一緒に、土地の取得をやり、やがて、建設の音の響きが聞こえる時まで辿りついた。落成した披露パーティは満面の笑みを浮かべられたあの顔を忘れることはできない。決断し実行するその手際よさ、お側に仕えて、驚きだった。

平成5年 厚生労働大臣表彰(建築物環境衛生功労)、平成13年 県知事表彰(県功労)、平成17年 藍綬褒章。輝かしい実績を称える表彰です。

数々の功績は、後世に伝えられ、消えることはない。亡くなられとことは無念としか言いようがない。会員の代表者とのつながりは、皆様の心に永遠に語り継がれることでしょう。

永井理事長、感謝します。ありがとうございました。永井理事長の心を受け継ぎ、我々は業界の発展向上に、皆で力を合わせて、協会、協同組合を確固なものにするためまい進することを誓います。

お世話になりました。さようなら、永井理事長。

令和元年7月17日 事務局長・専務理事／品川 広幸

# お知らせ

## 代表者の 変更

伊藤ビル管理(有)	代表取締役 伊藤 幹泰
グローブシップ(株)群馬支店	理事支店長 加藤 芳孝
太陽ビルサービス(株)	代表取締役 清水 勝

## 講師表彰を受ける

齋藤真尚講師(東朋産業)と小林礁太郎講師は(太陽ビルサービス)全国協会・(政連との合同)の新年賀詞交換会の席上で永年の功労に対し表彰を受けました。

また7月26日全国協会総会の席上で工藤徳隆講師(東毛ビルサービス)、新井崇志講師(オオラ美装)の2名も講師表彰を受けました。

今後も講師として教育に携わってほしいと思います。おめでとうございます。



## 群馬県協会ホームページに求人サイト立ち上げる

業界の人手不足は、未だ変わりなく厳しい状況です。協会では会員の皆様専用の求人サイトを立ち上げましたので、大いに活用してください。

求人情報、登録方法などについては、総会の席上でも画面にてご説明しました。また、お送りしたマニュアルに従い手続きをお願い致します。

会員のみなさん、登録をしてください。企業の宣伝にもつながります。

ユーザーの方がこの求人サイトを見て、1人でも応募してくれるよう、今後もPRに努めたいと思います。サイトは「清掃」「設備」「警備」「事務」の職種に分類し、合わせて地域別にもクリックできるようになっています。

## 安全衛生大会の開催案内

日時：令和元年10月1日(火)14:00～ 会場：前橋テルサ 8F けやきの間

## 編集後記

### “馴染めない”

馴染めない職場、馴染めない〇〇さん…色々な時に使うこの「馴染めない」。

「令和」が、もう一つ馴染めないのは小生だけだろうか。慣れないからだろうか。「平成」が事故、事件、災難…いろんなことが多すぎ、有り過ぎて強烈な思いのみが残ったからだろうか。小生もこの30年ありすぎた。

新しい元号のもと、楽は望まないが、もう少し楽しい思い出を作りだしてほしいものだ。希望の持てる時を生み出してほしいものだ。人間の醜い争いごとを少なくしてほしい。

「初春の令月にして、気淑(きよ)く、風和らぎ——」令和の意味を思い出してみたい。

(事務局長/品川)

### 【表紙の説明】上毛かるたより「利根は坂東一の川」

利根川の水源は、群馬県と新潟県の県境にある大水上山の三角雪渓です。信濃川に続いて2番目の長さを有する利根川は関東平野を流れ下り太平洋に注ぎます。

その流域面積は日本一の広さで、昔、「坂東太郎」と呼ばれた日本を代表する川といえます。